



東 俣 野 3月号

東俣野小学校 学校だより

令和5年2月28日

今年度も大変お世話になりました

学校長 岡田 浩

花の便りがとても待ち遠しい今日この頃、皆様方におかれましては、益々ご清祥のことと、お喜び申し上げます。お陰様で、令和4年度も残すところあとわずかとなりました。今年度も大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。

2月3日には、本校の伝統行事であります「凧あげ大会」を無事行うことができました。曇天で気温が低い中ではありましたが、風の方は少し強いくらいに吹き、全校で凧あげを楽しむことができました。児童と保護者と凧名人の皆さん、そして、教職員みんなが一緒になって凧あげに取り組む光景を見て、私は本校に着任して4年目ですが、改めてこの地域の素晴らしさを実感させていただきました。地域の「人」と「自然環境」の素晴らしさです。寒い体育館で児童たちに熱心に凧のつくり方を教えてくださった凧名人さん。全校児童が一斉に凧をあげることができる、こんな素敵なお場所(田んぼ)がある。場所(田んぼ)があっても、所有されている十数人の方々の好意(子どもたちへの思い)がなければ実現できない。すぐ近くにミレを毎年快く貸して下さる方もいらっしゃる。こんな幸せなことはありません。学校と田んぼの間の交通安全確保のため大勢来てくださったPTA役員・委員さん。今年度も大勢の方々のご支援ご協力をいただき、第36回目となります凧づくり・凧あげ大会を執り行うことができました。

さて、地域の方々のご支援と言えば、本校ではコロナ前まで年に2回、教育懇話会を開催し、地域の代表の方から学校の教育活動に対して大変貴重なご意見をいただきまいました。今年度より新たに「学校運営協議会」が設置されました。これは、平成29年に文部科学省から自治体への設置努力義務が課せられ、横浜市では今年度中に全市立学校にて設置することになっておりました。学校運営協議会の役割は、①学校運営に関する事項に対する承認、②学校運営に関する意見具申です。委員の方は、以前からの教育懇話会のメンバーである町内会長、PTA会長、幼稚園理事長、民生・児童委員、子ども安全サポートの会会長および前会長、キッズクラブ主任、特別支援学校長、大正中学校長、そして、学校・地域コーディネーターの12名の皆様です。今まで通り、本校の児童たちのために、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、雨の日も風の日も児童たちの登下校を温かく見守ってくださった子ども安全サポートの会の皆様方、本当に1年間ありがとうございました。旗当番をしてくださった保護者の方々も大変お世話になりました。皆様方のお陰で児童たちは毎日安心・安全に通学することができました。また、毎週火曜日の朝、各クラスで本の読み聞かせをしてくださった図書ボランティアの皆様、ありがとうございました。図書室の環境整備等にもご尽力いただき、とても助かりました。さらに、4～6年生のクラブ活動をサポートしていただきましたクラブボランティアの皆様、児童たちを優しくご支援いただき、ありがとうございました。最後になりましたが、PTA役員・委員の皆様、ご多用の中を児童たちのために誠にありがとうございました。

いよいよ6年生は小学校に登校してくるのも残り13日となりました。全教職員と在校生と力を合わせて最高の6年生ありがとうの会と卒業式にしていきたいと考えております。地域・保護者の皆様も何卒ご理解ご支援の程よろしくお願いいたします。